

指定管理者モニタリング及び実績評価シート（令和4年度）

1. 指定管理施設の概要

施設名	桶川市坂田コミュニティセンター		施設所在地	桶川市坂田東二丁目3番地の1	
施設の設置目的	市民の交流や活動等コミュニティの醸成を図り、もって地域社会の発展に寄与するため。				
施設概要	床面積：1,627.40㎡ 構造：鉄筋コンクリート造 地上2階 開館：平成31年4月16日 主な施設：体育室、軽体育室、器具庫、音楽室、多目的室、調理室、会議室、更衣室、トイレ、エントランスホール、管理事務室				
運営状況	利用時間	AM9:00～PM10:00	定休日等	12月29日～1月3日	
	その他				

2. 指定管理者の概要

指定管理者名 (代表者)	桶川まちづくり共同事業体 代表構成員 街活性室(株) 代表取締役 斎藤徹		指定管理者所在地	鴻巣市逆川一丁目2番2-502号	
事業者の 選定理由	地域と連携して地域住民が望むものを具体的に事業を展開していくことが、官民連携で進めるこの施設の成り立ち、市や建設事業者の考えに最も馴染んでおり、地域に根付いた今後の事業展開が期待できたため。				
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5か年）		施設利用料金	料金区分	使用料/利用料金制
施設所管課	自治文化課/自治振興課（令和4年度～）			有料	利用料金制
指定管理の区分	選定方法	避難所指定	施設管理	自主事業	目的外使用許可
	公募	有り	無し	有り	無し
指定管理料	募集時上限額（年額:税込）	19,000,000円		現年度協定額（年額:税込）	19,143,000円
指定管理者の 主な業務	1. 指定管理業務（①センターの運営に関する業務、②センターの設置目的を達成するために必要な業務、③その他の業務）、 2. 対象外の業務（①警備業務、②施設の修繕・更新業務、③駐車場・駐輪場・及び敷地内の車路、外構施設における保守・点検、清掃等の業務）、3. 人員配置、4. 自主事業				

3. 利用状況（5か年）

利用人数	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	稼働状況	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
実績（人）a	43,185	36,758	57,873	70,643		稼働率	37.44%	36.61%	48.70%	57.93%	
目標値（人）b	---	44,481	45,815	47,189	48,605	前年比	---	97.78%	133.02%	118.95%	
達成率（a/b）	---	82.64%	126.32%	149.70%							
前年比	---	85.12%	157.44%	122.07%							

4. 指定管理者収支状況（5か年）

収入（千円）	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	支出（千円）	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
指定管理料	18,069	18,366	18,853	19,143		人件費	16,861	17,832	18,749	19,567	
利用料	5,050	4,728	6,046	6,845		その他運営経費	5,687	4,787	5,677	5,403	
自主事業他	248	122	598	649		自主事業経費	121	72	454	639	
収入計	23,367	23,216	25,497	26,637		支出計	22,669	22,691	24,880	25,609	

5. 年次特殊事情等

特殊事情等 ※臨時休館等		年間利用日数	359
設備投資修繕等 ※備品購入含む	多目的室1ブラインド修繕、多目的室2ブラインド修繕 合計2件 うち指定管理者による費用負担2件		

6. 評価結果

評価項目	(1) 履行確認 (適・否評価)	(2) 質・効果・達成度 加点/減点（±1）	
	1. 企業倫理	適	
2. 施設の維持管理	---	---	
3. 指定管理者の義務	適	---	
4. 施設の運営	適	1	
5. 社会性・環境性	適	0	
6. 事業の実施	適	0	
7. 事業収支	適	1	
8. 総合面	---	1	
総合評価	評価の定義	総合評価ランクの点数基準	総合評価ランク
	要求水準を上回っており、優れている。	(1) 履行確認「全適」+ (2) 質・効果・達成度「減点なし」かつ「3項目の加点」	-
評価理由及び 次年度要望事項 (選定委員会)	施設の管理・運営について、要求水準を満たしている。新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中でも、利用者数及び稼働率が上昇しており、利用者満足度も高い。また、経営努力による余剰金を地域に還元する取組として移動動物園を開催しており、大変好評であった点も評価に値する。 今後も、利用者ニーズの把握に努め、引き続き積極的な取組を行うよう期待する。		A

7. モニタリング（基本項目チェック）

※実施の確認（実施・・・「○」、未実施・・・「×」、機会無し・・・「-」）

評価項目			評価指標（判断基準）	評価指標	募集要項	仕様書	協定書	事業計画	適否	総合評価
大項目	中項目	個別評価項目								
1. 企業倫理	個人情報保護	個人情報の保護	・個人情報保護への対応	✓	✓	✓	✓	○	適	
		守秘義務の遵守	・秘密の保持			✓		○		
	情報セキュリティ	セキュリティポリシーの遵守	・情報セキュリティポリシーの遵守	✓				○		
		職員研修	・従業員に対する適切な研修の実施 / 利益供与の禁止		✓		✓	○		
	デバイスロージャー	情報公開対応	・情報公開への適正な対応	✓	✓			○		
	法令順守	関係法令の遵守	・関係法令の遵守	✓	✓			○		
		再委託規定の遵守	・業務再委託についての規定の遵守	✓	✓	✓		○		
受動喫煙対策		・受動喫煙の防止についての適切な対応				✓	○			
	善管注意義務	・善良な管理者の注意義務の遂行			✓	✓	○			
2. 施設の維持管理	安全管理	警備業務	・警備業務の適正な実施					-	-	
		避難訓練の実施	・避難訓練等の定期的な実施					-		
	維持管理	施設の運転管理	・施設の適正な運転管理の実施					-		
		施設の修繕	・必要な施設修繕の適正な実施					-		
		植栽管理	・植栽管理の適正な実施					-		
	保守点検	清掃業務	・適正な清掃の実施					-		
施設の衛生管理		・衛生施設等の適正な点検等の実施					-			
	施設の保守点検	・施設の保守点検の適正な実施					-			
3. 指定管理者の義務	調査・協議	アンケート等の実施	・アンケート等の実施 / 利用者満足度調査		✓			○	適	
		市との協議の実施	・市との協議の実施	✓			✓	○		
		市の指示への対応	・市からの指示・協議事項への理解と対応				✓	○		
	適正管理	備品の管理	・適正な備品管理 / 備品台帳の整備		✓			○		
		利用料金の適正決定	・利用料金の適正な決定	✓		✓		○		
	報告	文書の管理・保存	・適正文書の管理・保存 / 管理規程の作成		✓			○		
		事業計画書の提出	・事業計画書等の作成及び提出		✓	✓		○		
事業報告書の提出		・事業報告書等の書類の提出及び報告等の実施	✓	✓	✓		○			
保険加入	実績報告書の提出	・実績報告書等の提出		✓	✓		○			
	損害保険の加入	・損害賠償に対応した適正な保険への加入	✓	✓	✓		○			
4. 施設の運営 ※評価項目あり	危機対策	災害時対策	・適切な災害対策の実施 / 危機管理マニュアルの整備	✓	✓	✓	✓	○	適	
		避難所開設対応	・避難所開設のための必要な体制の整備	✓	✓	✓		○		
	収支管理	会計管理	・指定管理業務会計の適正管理（区分管理） / 別口座の開設	✓				○		
		余剰金の還元	・提案された還元方法の遵守			✓		○		
	人員配置	適正な人員配置	・適正な人員配置	✓			✓	○		
		統括責任者の配置	・適正な統括責任者の配置			✓	✓	○		
		防火管理者の配置	・適正な防火管理者の配置	✓			✓	○		
窓口業務	受付業務	・受付業務の適正実施 / 利用許可、料金收受（減免・還付）	✓	✓			○			
	職員の接遇	・適正な接遇の実施		✓			○			
施設運用	利用の適正管理	・利用時間等の変更・休館等の適正実施 / 市との協議の実施		✓			○			
5. 社会性・環境性 ※評価項目あり	利用者への配慮	障害者等への配慮	・高齢者、障害者等への配慮 / 動線の確保など				✓	○	適	
		利用の公平性	・市民利用にあたっての公平な運営	✓				○		
	環境対応	省エネルギー対応	・省エネルギーに配慮した調達		✓			○		
		適正な廃棄処理	・廃棄物の処理及びリサイクル等の適正実施			✓		○		
	雇用体制	継続雇用	・既存職員の継続雇用への対応	✓				○		
		障害者雇用	・障害者雇用への対応	✓		✓		○		
	地域貢献	施設の設置目的	・施設の設置目的に基づく管理運営の実施	✓	✓			○		
市内中小企業者への配慮		・市内中小企業者への発注等の配慮	✓				○			
労働環境	障害者団体への配慮	・障害者団体への発注等の配慮	✓				○			
	地域・関係団体との連携	・地域住民、NPO等との積極的な連携	✓				○			
	雇用待遇	・良好な雇用待遇の確保 / 福利厚生・給与	✓				○			
6. 事業の実施 ※評価項目あり	自主事業	施設の目的に沿った事業	・施設の目的達成のため市が指定した事業の実施		✓		✓	○	適	
		市長承認自主事業	・市長の承認を受け自ら実施を決めた事業の実施				✓	○		
	募集時提案事業	・募集時に提案のあった事業の実施				✓	○			
指定事業	継続事業（前年度実施事業）	・前年度の継続事業で市が指定する事業の実施				✓	○			

建物所有者が実施するため、除外

8. モニタリング評価（質・効果・達成度）

区分 No	評価項目		自己評価 (指定管理者コメント)	市側一次評価 (施設所管課コメント)	一次評価 確定評価
	大項目	評価の基準			
No. 4 ※履行項目と重複	施設の運営	利用者数/苦情対応/接遇/利用しやすさ/清潔さ/その他	今年度の利用者数は70,643名で前年度比122%となり、開設4年目で過去最高となった。苦情対応を機会とし、施設の運用方針を見直し、職員の利用者への伝え方等の接遇改善を図るため、丁寧な受付業務を強化した。利用目的の詳しいヒアリングや他部署の下見に付き添い、誰でも利用しやすい施設であるよう意識を高めて運営している。	コロナ禍の影響が残る中、順調に利用者数を増やすことができていた。稼働率も年々上昇傾向にあり、多様な利用者がいる中でスタッフが丁寧な対応を行い、利用者アンケートでは約8割の方から良いという評価を得ていたこと、また、余剰金の地域還元として、近隣の施設と連携し地域の子どもたちを対象とした移動動物園を開催した点を評価する。	(1) 1
No. 5 ※履行項目と重複	社会性・環境性	市内業者への配慮/障害者団体への配慮/継続雇用/障害者雇用/雇用待遇/その他	消耗品やスポーツ用品等、近隣店舗にて購入するよう心がけ、開設時に新規採用した4名、桶川市勤労青少年ホームより継続雇用した3名の計7名を継続雇用している。また、スキル向上に関する補助制度を設け、業務に関する施設外での研修・学習について一定の額を補助する雇用待遇がある。	可能な範囲で市内業者から物品の調達していること及び障害者団体の施設利用が増加したこと、また働きやすい環境を整え、スタッフを継続雇用するとともにスキルアップのための雇用待遇を設けている点を評価する。	(0) 0
No. 6 ※履行項目と重複	事業の実施	事業の実施数/参加人数/参加率/企画内容/利用者ニーズへの対応/その他	今年度は21事業で合計208回、延べ765名が参加する企画事業が開催できた。開催事業数は8事業減少したが参加者数は42%増加し、市内公民館ほか他施設との連携やSNSの活用による認知度向上を実感している。	地元住民のニーズをとらえた企画や地元コミュニティの協力を通して多くの企画を実施したこと、また、InstagramやTwitter等のSNSを活用するとともに、広報誌「桶川ニュース」を毎月発行し、様々なメディアを通じた広報活動により施設の周知に取り組んだ点を評価する。	(0) 0
No. 7	事業収支	経費削減の効果/経費削減の取組/収入増への取組/その他	今年度も節電、コピー用紙等のペーパーレス化に取り組んだ。消耗品・事務用品費において前年度比38%削減を実現した。収入増への取組は利用者の希望する部屋が予約済の際、調整の上空いている部屋での活動を促すことで利用者の取りこぼしを軽減している。	過年度と同様に空調機等の調整やペーパーレスを実施し、スタッフ及び施設利用者にも協力を呼びかけ経費の削減に取り組むとともに、利用者の施設利用の促進が図られるよう努めた結果、大きく収支の改善が図ることができた点を評価する。	(1) 1
No. 8	総合面	施設設置目的の実現/その他	施設利用者の活動団体・サークルのチラシの掲示やイベントへの参加またワークショップ等への協力により、施設を中心としたコミュニティの醸成が図られた。今後も地域との交流を深め、若い世代の学校に次ぐ第2の居場所作りや、近隣自治会との連携を図り多世代交流事業を企画することで更なるコミュニティの醸成と地域社会の発展への取り組みを進めていく。	指定管理者のノウハウを生かした、幅広い世代に対する事業を展開することで、過年度と同様に施設の設置目的である市民の交流や活動等コミュニティの醸成が図られたと考える。また、職員のスキルアップに加え接客等も利用者の増及び稼働率の上昇に繋がる要因と考える。今後も引き続き積極的な取組を期待したい。	(1) 1